

# 目 次

序章 ガイドブックのポイント	1
第1章 光害の概要	7
1 - 1 光害の定義	7
1 - 2 光害の種類	9
1 - 3 光害への対応の必要性	13
第2章 光害防止に向けた取組方法	15
2 - 1 屋外照明の実態把握と照明の設置に関する配慮事項	15
2 - 2 屋外照明及び光害等に関連する規格、基準及び条例など	25
第3章 光害防止のための制度・施策	29
3 - 1 光害防止のための制度・施策の必要性	29
3 - 2 光害防止のための制度・施策の種類	30
3 - 3 主な制度・施策による光害防止の可能性	33
3-3-1 光害防止条例	33
3-3-2 環境基本条例（公害防止条例、生活環境保全条例）	34
3-3-3 景観条例等（景観地区計画）	36
3-3-4 屋外広告物条例	41
3-3-5 地域照明環境計画	49
3-3-6 地域環境計画	55
3-3-7 地球温暖化対策に係る計画	60
3-3-8 地域総合計画	65
3-3-9 広域行政圏計画（都道府県および周辺地方公共団体との連携）	68
3-3-10 環境アセスメントによる光害の評価	70
第4章 光害防止条例の制定の現状と基本的な考え方	71
4 - 1 光害防止条例に関する国内の動向	71
4 - 2 光害防止条例に関する海外の動向	73
4 - 3 光害防止条例策定の方針（目的）	77
4 - 4 光害防止条例導入のための手順	79
4 - 5 光害防止条例の構成	80
第5章 地方公共団体における光害防止推進システム構築に向けて	82
5 - 1 地方公共団体内部での光害に関する認識の向上	83
5 - 2 地域類型別の施策推進方法のモデル	83
5 - 3 各主体の取組	87
将来の展望と課題（光害防止制度検討委員会委員長 成定康平）	94
資料編	97